



東京産業保健推進センター研修案内(平成22年11月～平成23年1月)

研修の申し込みは、FAX以外に当センターのホームページから直接申し込むことができます。
 当センターが主催する研修は、すべて無料で受講できます。
 研修は当センターの研修室で開催しています。
 ただし、会場が異なる場合は表記いたしますのでご注意ください。

〒102-0075 東京都千代田区三番町6-14 日本生命三番町ビル3F

TEL: 03-5211-4480 FAX: 03-5211-4485

URL=<http://www.sanpo-tokyo.jp/>

◆認定産業医研修◆ ※基礎研修は実施しておりません。認定証をお持ちの産業医の方が対象の研修です。

日時	テーマ	講師	単位	定員
11月1日(月) 13:30～16:40 開始時間注意	精神科医に対する産業保健研修会 産業保健概論、職場のメンタルヘルス対策及び職場復帰支援対策 職場のメンタルヘルス対策の事例検討 ※共催: 東京精神科病院協会、東京精神神経科診療所協会 (対象): 精神科医	内田 和彦 山寺 博史	生涯・専門3	20
11月4日(木) 14:00～16:00	地域産業保健センター事業について ～小規模事業場における産業保健活動～ 厚生労働省は小規模事業場に対し地区医師会の協力のもと無料で産業保健活動を提供している。選任されていない産業医として、小規模事業場で行う産業保健活動の注意点などを解説する。	高山 俊政	生涯・専門2	60
11月10日(水) 14:00～16:00	健康診断事後措置の具体的事例 ～ケースカンファレンス～ 健康診断の事後措置について、「就業に関する医師等の意見」に焦点をあて、その解説に加えて事例のグループ討議を行います。産業医がどのように事後措置へ関るのかの理解を深めることを目的とした研修です。	竹田 透	生涯・実地2	30
11月16日(火) 14:00～16:00	過重労働による健康障害防止 ～エビデンス・具体的措置事例～ 「過重労働による健康障害防止」は現場の担当者にとって最も重要な課題のひとつです。本講座では関連の法制度の成立時点に遡って関係資料を解説し、具体的措置については過去の裁判事例を参考に検討・考察します。	山口 直人	生涯・専門2	60
11月19日(金) 13:30～14:45	過重労働による健康障害防止 ～関係法令・通達～ 過労死などの過重労働による健康障害を防止するため、平成18年4月から長時間労働者に対する面接指導が法制化されました。労働時間の現状など過重労働の現場を一緒に考えてみましょう。	炭山 隆	生涯・更新1	60
11月19日(金) 15:00～17:00	過重労働による健康障害防止 ～エビデンス・具体的措置事例～ 「過重労働による健康障害防止」は現場の担当者にとって最も重要な課題のひとつです。本講座では関連の法制度の成立時点に遡って関係資料を解説し、具体的措置については過去の裁判事例を参考に検討・考察します。	角田 透	生涯・専門2	60
11月20日(土) 13:30～17:10 (会場) ホテルモントレ 半蔵門	産業医に対するメンタルヘルス対策等に係る研修会 労働安全衛生法における職場のメンタルヘルス対策 職場復帰支援対策 労働衛生安全法における長時間労働者に対する医師による面接指導等の手法 ※共催: 東京精神科病院協会、東京精神神経科診療所協会	山寺 博史 内田 和彦	生涯・更新2.5 生涯・専門1	120
11月29日(月) 14:00～16:00	石綿関連疾患診断技術研修会(読影実習) アスベスト関連疾患の胸部画像の読影実習	(外部講師) 板谷 光則 戸島 洋一	生涯・専門2	30
12月9日(木) 14:00～16:00	職場巡視の実際とその活用のポイント ～オフィス実習編～ オフィスの職場巡視を行う際のポイントを簡単にわかりやすく解説します。また実際に事務職場での職場巡視を体験して頂き、講義で学んだことをその場で実践することができます。	内田 和彦	生涯・実地2	30

日時	テーマ	講師	単位	定員
12月18日(土) 13:30～16:30	作業環境測定方法 ～測定機器の操作・測定実習～ 本研修は、産業医が毎月1回行うことになっている「職場巡視に役立てる」を主眼に、「デジタル粉じん計」や有機溶剤等有害ガスや事務所の「一酸化炭素測定」に用いられる「検知管」それに局所排気装置の性能検査で使われる「スモークテスター」「熱線風速計」等の実習を行います。	岩崎 毅 市川 英一	生涯・実地3	24
12月20日(月) 14:00～16:00	メンタルヘルス指針・非健常者に対する対応・復職判定等 職場復帰の問題は、職場で展開されるメンタルヘルス活動・メンタルヘルス管理の一環である。したがって、職場におけるメンタルヘルス活動の原理原則を明確化させ、あわせて各職場に即した復職判定のあり方について検討する。	大西 守	生涯・専門2	60
1月12日(水) 14:00～16:00	健康診断事後措置の具体的事例 ～ケースカンファレンス～ 健康診断の事後措置について、「就業に関する医師等の意見」に焦点をあて、その解説に加えて事例のグループ討議を行います。産業医がどのように事後措置へ関るのかの理解を深めることを目的にした研修です。	竹田 透	生涯・実地2	30
1月17日(月) 14:00～16:00	メンタルヘルス対策の進め方 ～労働安全衛生法等の改正に伴う対策～ ※労働者健康福祉機構が作成したテキストを使用します。労働者のメンタルヘルスの現状を把握し、産業医によるメンタルヘルス対策の具体的な進め方について解説します。	長尾 博司	生涯・更新2	60
1月21日(金) 13:30～14:45	過重労働による健康障害防止 ～関係法令・通達～ 過労死などの過重労働による健康障害を防止するため、平成18年4月から長時間労働者に対する面接指導が法制化されました。労働時間の現状など過重労働の現場を一緒に考えてみましょう。	炭山 隆	生涯・更新1	60
1月21日(金) 15:00～17:00	過重労働による健康障害防止 ～エビデンス・具体的措置事例～ 「過重労働による健康障害防止」は現場の担当者にとって最も重要な課題のひとつです。本講座では関連の法制度の成立時点に遡って関係資料を解説し、具体的措置については過去の裁判事例を参考に検討・考察します。	角田 透	生涯・専門2	60
1月31日(月) 13:30～14:45	メンタルヘルス関係法令・判例・概論 メンタルヘルス不調労働者に係る「事業者の安全配慮義務」、「復職判定」等に関する判例を紹介する。「メンタルヘルス指針」、「職場復帰支援」等の行政施策と企業における対策の進め方について解説する。	梶川 清	生涯・更新1	60
1月31日(月) 15:00～17:00	メンタルヘルス指針・健常者に対する対応・体制づくり等 「労働者の心の健康の保持増進のための指針」を紹介し、職場の健常者に対する対応方法やラインによるケアのための体制づくり等について具体的に解説します。	森崎美奈子	生涯・専門2	60

各種研修共通事項

※認定産業医研修は、同じテーマ・講師の研修を複数回受講されても、単位の発行は1回限りとさせていただきます。

◆保健師・看護師研修◆ No.1(実力アップコース単位認定)

※産業看護基礎コース・短縮Nコース未修了の方も受講できます。

日時	テーマ	講師	単位	定員
11月5日(金) 14:00～16:00	復職支援に必要なキャリアの視点 ～精神的不調を経て考えるキャリア像の修正～ 復職支援の基本は生物学的アプローチですが、中長期的な観点からは「キャリア」の視点が欠かせません。人事部で異動昇格の仕事の経験もありキャリアカウンセラーでもある講師が豊富な事例をもとに解説します。	廣川 進	IV-3-(4)	60
11月8日(月) 14:00～16:00	生活環境とメンタルヘルス対策 ～快適な職場づくりを目指して～ 従業員の健康支援体制では「生活習慣病」と「メンタルヘルス」は大きな柱であり、車の両輪のように相互に関連のあるものです。また、両者とも働き方を考える必要があるようです。疾病予防と健康づくりをめざし心理学的アプローチによる行動変容の具体的方法について紹介し、説明します。	松井 知子	IV-3-(4)	60
11月17日(水) 14:00～16:00	産業看護活動の理論と実践 ①事例検討(グループワーク) 日常業務における課題や相談事例など何でも結構です。あなたの事例、他企業看護職の事例と一緒に検討することにより実践能力の向上を図ります。事例に関する情報は厳守します。 ②「働く幸せ」仕事でいちばん大切なこと 大山泰弘著から「働く人のメンタルヘルス、人と仕事の調和、QWL」について考える 本書の企業活動及び労働生活の実践から、産業看護活動に応用できる知恵を学ぶことができます。	上野 美智子	IV-3-(1)	20
11月22日(月) 14:00～17:00	これならできる禁煙サポート (無関心期編) ～メタボ対策でも重要なポイントである禁煙支援のコツを演習を交え楽しく学べます～ ※特に今回は、禁煙支援者にとって最も悩ましい「無関心期」の支援に焦点をあてます。	齊藤 照代	IV-4-(8)	40
12月2日(木) 14:00～16:00	うつ予防対策・自殺予防対策 自殺の恐ろしさは、「1人の自殺が、その家族や友達等をうつにしまう。」という事であります。表面的に元気に見えても、突然自殺するという恐ろしさの背景にある「うつ」について研修していこうと考えています(参加者にも事例を提示してディスカッションするワークショップ形式です。)	浅川 雅晴	IV-3-(4)	30
12月17日(金) 14:00～16:00	支援ツールを用いた元気職場づくり研修会 ～実際の活動事例や健康づくりの進め方～ 「元気職場づくり」の効果・・・仕事の質・生産性・顧客満足度の向上、従業員の働きがいや職務満足度の向上、良い人材の確保、経営状態の改善。	錦戸 典子	IV-4-(1)	20
12月24日(金) 14:00～16:00	メンタルヘルス指針・健常者に対する対応・体制づくり等(対応編) 労働者への対応に焦点を絞り、事例を用いてかわりが援助となるポイントについて、グループで考え話し合っていきたいと思えます。	松島 尚子	V-4-(3)	40
1月18日(火) 14:00～16:00	生活環境とメンタルヘルス対策 ～快適な職場づくりを目指して～ 快適職場づくりについて、ソフト面、特に人間関係を中心とした心理的側面から解説を行います。リーダーシップや組織のダイナミクス等の理解を通して快適職場づくりを考えていきます。	松井 知子	IV-3-(4)	60
1月19日(水) 14:00～16:00	産業看護活動の理論と実践 ①事例検討(グループワーク) 日常業務における課題や相談事例など何でも結構です。あなたの事例、他企業看護職の事例と一緒に検討することにより実践能力の向上を図ります。事例に関する情報は厳守します。 ②「働く幸せ」仕事でいちばん大切なこと 大山泰弘著から「働く人のメンタルヘルス、人と仕事の調和、QWL」について考える 本書の企業活動及び労働生活の実践から、産業看護活動に応用できる知恵を学ぶことができます。	上野 美智子	IV-3-(1)	20
1月24日(月) 14:00～17:00	これならできる禁煙サポート (無関心期編) ～メタボ対策でも重要なポイントである禁煙支援のコツを演習を交え楽しく学べます～ ※特に今回は、禁煙支援者にとって最も悩ましい「無関心期」の支援に焦点をあてます。	齊藤 照代	IV-4-(8)	40
1月28日(金) 14:00～16:00	産業看護の基礎 (3) ～健診データの活用 (その2)～ 定期健康診断の健診データを統計処理し、職場の健康づくりや作業関連疾患の予防に活用することをグループで考え話し合いから学びます。	飯島美世子	IV-3-(3)	40

◆人事・労務・衛生管理者研修◆ ※単位等の取得はできません。

日時	テーマ	講師	定員
11月2日(火) 14:00～16:00	労働衛生管理の基礎と事例(19) ～安衛法と産業保健スタッフの関わり方～ 基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、労働安全衛生法の理解と事業所内において指導・教育・研修の展開方法について、行政の考え方と他社事例を学び水平展開ができる情報を提供します。(参加者ご自身の安全衛生に関わる情報ネットワークを構築する為に名刺交換の時間を設けますので差し障りなければ名刺をご持参願います。)	古山 善一 吉田 守	60
11月5日(金) 14:00～16:00	復職支援に必要なキャリアの視点 ～精神的不調を経て考えるキャリア像の修正～ 復職支援の基本は生物学的アプローチですが、中長期的な観点からは「キャリア」の視点が欠かせません。人事部で異動昇格の仕事の経験もありキャリアカウンセラーでもある講師が豊富な事例をもとに解説します。	廣川 進	60
11月8日(月) 14:00～16:00	生活環境とメンタルヘルス対策 ～快適な職場づくりを目指して～ 従業員の健康支援体制では「生活習慣病」と「メンタルヘルス」は大きな柱であり、車の両輪のように相互に関連のあるものです。また、両者とも働き方を考える必要があるようです。疾病予防と健康づくりをめざし心理学的アプローチによる行動変容の具体的方法について紹介し、説明します。	松井 知子	60
11月24日(水) 14:00～16:00	部下の意欲を低下させない上司の部下対応 ～部下にとって上司は最大の職場環境～ 部下の意欲をあげる前に、まずは下げてないかを確認することが必要である。企業においてストレスの発生源は仕事そのものである。この原点を忘れて上司の行うメンタルヘルス対策は効果が上がりません。グループワーク、グループ討議を通じて考えてみましょう。	小原 新	30
11月25日(木) 14:00～16:00	労働衛生管理の基礎(事例編) 受講者参加型の研修会 ～安衛法と産業保健スタッフの関わり方～ 他社事例を学ぶことによって、参加者の日ごろの疑問を解決し、衛生管理活動の示唆を得る場です。今回は、安衛法と産業保健スタッフの関わり方を主体にしますが、衛生管理に関することでしたらどのような課題をお持ちいただいても結構です。(参加者ご自身の安全衛生に関わる情報ネットワークを構築する為に名刺交換の時間を設けますので差し障りなければ名刺をご持参願います。)	古山 善一 吉田 守	20
11月30日(火) 14:00～16:00	メンタルヘルスマネジメント教育の実践 メンタルヘルスマネジメントのキーマンであるライン管理者教育向けに、厚生労働省メンタルヘルスマネジメント対策支援センター事業で製作した教材を使って、そのポイントなどを解説します。受講された方が社内講師の役割を果たせることを目指します。	古山 善一	60
12月7日(火) 14:00～16:00	労働衛生管理の基礎と事例(20) ～安全衛生委員会の運営と活性化～ 基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、安全衛生委員会の立ち上げ手順、運営の低迷化対応、活性化方法等の改善および推進方法について具体的な展開方法を行政の考え方と他社事例を学びます。(参加者ご自身の安全衛生に関わる情報ネットワークを構築する為に名刺交換の時間を設けますので差し障りなければ名刺をご持参願います。)	古山 善一 吉田 守	60
12月16日(木) 14:00～16:00	労働衛生管理の基礎(事例編) 受講者参加型の研修会 ～安全衛生委員会の運営と活性化～ 他社事例を学ぶことによって、参加者の日ごろの疑問を解決し、衛生管理活動の示唆を得る場です。今回は、安衛法と産業保健スタッフの関わり方を主体にしますが、衛生管理に関することでしたらどのような課題をお持ちいただいても結構です。(参加者ご自身の安全衛生に関わる情報ネットワークを構築する為に名刺交換の時間を設けますので差し障りなければ名刺をご持参願います。)	古山 善一 吉田 守	20
12月21日(火) 14:00～16:00	ソフト面快適職場調査と職場環境の改善 人が意欲を持ち、仕事に動機付けられるための要件として、職場の人間関係やコミュニケーションが重要であり、これは、メンタルヘルスマネジメント対策でもあります。今回は、中央労働災害防止協会の資料により調査を実施することにより、どのような改善が図れたか事例をもとに検討します。	古山 善一	60

1月7日(金) 14:00～16:00	復職支援に必要なキャリアの視点 ～精神的不調を経て考えるキャリア像の修正～ 復職支援の基本は生物学的アプローチですが、中長期的な観点からは「キャリア」の視点が欠かせません。人事部で異動昇格の仕事の経験もありキャリアカウンセラーでもある講師が豊富な事例をもとに解説します。	廣川 進	60
1月11日(火) 14:00～16:00	労働衛生管理の基礎と事例(21) ～衛生管理者と産業医の連携～ 基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、衛生管理者と産業医の立場の理解と安全衛生法に於ける役割を確認することにより、事業所に於ける安全衛生活動の充実に回り、メンタルヘルス不調者の早期発見と指導・教育・研修が可能な環境を整えることを狙いとします。(参加者ご自身の安全衛生に関わる情報ネットワークを構築する為に名刺交換の時間を設けますので差し障りなければ名刺をご持参願います。)	古山 善一 吉田 守	60
1月18日(火) 14:00～16:00	生活環境とメンタルヘルス対策 ～快適な職場づくりを目指して～ 快適職場づくりについて、ソフト面、特に人間関係を中心とした心理的側面から解説を行います。リーダーシップや組織のダイナミクス等の理解を通して快適職場づくりを考えていきます。	松井 知子	60
1月20日(木) 14:00～16:00	労働衛生管理の基礎(事例編) 受講者参加型の研修会 ～衛生管理者と産業医の連携～ 他社事例を学ぶことによって、参加者の日ごろの疑問を解決し、衛生管理活動の示唆を得る場です。今回は、安衛法と産業保健スタッフの関わり方を主体にしますが、衛生管理に関することでしたらどのような課題をお持ちいただいても結構です。(参加者ご自身の安全衛生に関わる情報ネットワークを構築する為に名刺交換の時間を設けますので差し障りなければ名刺をご持参願います。)	古山 善一 吉田 守	20
1月25日(火) 14:00～16:00	メンタルヘルス対策の動向 ～労働基準行政が重点としていること～ 普及啓発の段階から、個別指導の段階に入ったメンタルヘルス対策がどのように進められているか。メンタルヘルス対策支援センターの活動を通じて、当面の労働基準行政が重点としていることは何かを検討します。	古山 善一	60
1月26日(水) 14:00～16:00	部下の意欲を低下させない上司の部下対応 ～部下にとって上司は最大の職場環境～ 部下の意欲をあげる前に、先ずは下げてないかを確認することが必要である。企業においてストレスの発生源は仕事そのものである。この原点を忘れて上司の行うメンタルヘルス対策は効果が上がりません。グループワーク、グループ討議を通じて考えてみましょう。	小原 新	30

◆対象者を限定しない共通研修◆ ※単位等の取得はできません。

日時	テーマ	講師	定員
12月10日(金) 13:30～16:30	AED実習 ～自動体外式除細動器を用いた救急蘇生法～ ※実技を行いますので、動きやすい服装でご参加ください。	伊集院一成	30